

平成21年度小豆生育状況 (7月15日現在)

平成21年7月17日 各支庁発表

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	7.8	74%	短い		-4日	7月上旬は、低気圧を含む気圧の谷と高気圧が短い周期で通過した影響で、天候はめまぐるしく変化した。5日には寒気を気圧の谷の影響により一部の地域で雷雨となった。6日は高気圧に覆われ真夏日を記録し、7・9日も夏日となった。又、8・10日は低気圧の影響によりまとまった降雨となった。上旬の平均気温は高く、日照時間も多かったが、降水量も多かった。
	葉数	枚	3.6	81%	少ない			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主茎節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	11.9	-1.0	やや短い	開花	-2日	期間の中頃に晴れた他は気圧の谷の影響により、曇りや雨の日が多かった。平均気温は18.9 (平年差+0.2) で平年並。降水量は合計95.7mm (平年比251.8%) で平年よりかなり多かった。日照時間は合計62.3時間 (平年76.3%) で平年より少なかった。
	葉数	枚	4.6	-0.2	平年並み			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主茎節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	9.4	85%	短い		-5日	7月前半(7月1日～15日)は、概ね周期的に天気が変わった。気温は始め平年を若干下回ったが、天候の回復により平年並から平年を上回り、10日以降は曇天により平年を下回る日が続いた。降水量は、8日と10日にまとまった降雨があったことから平年を上回り、日照時間は9日までは概ね平年並みで、10日以降は平年を下回った。
	葉数	枚	3.7	84%	少ない			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主茎節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	11.6	87%	短		-2日	こも期間、低気圧や気圧の谷の影響により、多雨、寡照であり、最低気温が平年よりかなり低い日もあった。
	葉数	枚	4.9	92%	平年並み			
	分枝数	本 / m ²	-	-	-			
	着莢数	本 / m ²	-	-	-			
	主茎節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ()は平年比

6月下旬	平均気温	降水量	日照時間
	18.9 (+3.3)	40.0mm(149.8%)	71.5時間(158.5%)
評価	非常に低い	多い	非常に多い

7月上旬	平均気温	降水量	日照時間
	18.1 (+1.3)	57.5mm(180.8%)	55.8時間(133.8%)
評価	やや高い	非常に多い	多い

総評

この期間の気温は、気温、日照時間を大きく上回ったのですが、期間を通して雨量が多く、生育は逆に後退した結果となってしまいました。この原因は北海道が、前線と低気圧の通り道となっており、記録的な雨量を観測しております。今後湿害などの心配がされております。